



全国アマモサミット2018のご案内



大会ウェブサイト



平成30年6月

アマモサミット2018 in 阪南 実行委員会

アマモとは

アマモとは、イネ科と同じ単子葉類の草本で、陸上の草と同じように、花を咲かせて種子を作ります。

別名「リュウグウノ オトヒメノ モトユイノ キリハズシ（竜宮の乙姫の元結の切り外し）」と呼ばれ、生物としては、日本で一番長い名前を持っています。

アマモ場では、アマモにより波がおさえられ、水の流れが緩やかになります。また、隠れる場所がたくさんあることから、魚や貝、エビやカニが卵を産み、子どもを育てる場所となります。

このことからアマモ場は、干潟とともに「海のゆりかご」と呼ばれています。

阪南市には、大阪湾で数少なくなったアマモの自生地があり、この自生地の保全・再生に向け、多くの市民・団体のみなさんが活動されています。

またこの活動は、地元小学校の学習プログラムの一環となっており、周年を通じたアマモの保全・再生活動とあわせ、漁業関係者や海で活動する様々な人々との交流を通じ、子どもたちが海と親しみ、触れあい、海を身近なものとする場となっています。

毎年活動を続けることで、アマモの数は少しずつ増え、アマモ場としては、大阪府下で最大の規模となっています。



阪南市のアマモ場は、
大阪府下No. 1 !

全国アマモサミットについて

全国アマモサミットとは、「アマモ」や「アマモ場」を象徴的なキーワードとして、海の自然再生・保全を目指している全国的な大会です。

平成20（2008）年の横浜大会以来、全国各地の沿岸域が抱える環境問題をテーマに、毎年地域の事例発表や意見交換の場として、全国各地で開催され、平成29（2017）年は、三重県志摩市において開催されました。

この大会を、平成30（2018）年は、大阪都市圏というロケーションの中で、里山・里海のあるまち「阪南」で行います。

- 2008年 第1回 神奈川県横浜市
- 2009年 第2回 鳥取県米子市
- 2010年 第3回 鹿児島県指宿市
- 2011年 第4回 大阪府大阪市
- 2012年 第5回 福井県小浜市
- 2013年 第6回 宮城県塩竈市
- 2014年 第7回 青森県青森市
- 2015年 第8回 熊本県八代市
- 2016年 第9回 岡山県備前市（日生）
- 2017年 第10回 三重県志摩市



全国アマモサミット2018 in 阪南

ここ「阪南」では、人々の暮らしのすぐそば・程よい近さに山・里・海があり、人々が、山・里・海の持つ豊かさや恵みを日々感じながら、暮らしています。

また、漁業や水産加工業を通じ、海を守り、人々が海の恵みを享受する営みが綿々と受け継がれ、また、アマモの保全・再生などの様々な活動を通じ、多くの市民・団体の皆さんが、人々が海と親しみ、海とふれあう場を繋げています。

わたしたちは、この「阪南」での全国アマモサミット2018開催を通じ、古来、茅渚（ちぬ）の海や魚庭（なにわ）の海とも呼ばれ、魚介類の豊富な、海の恵みを人々に与え、また、多くの人々にとって今よりずっと身近な存在であった大阪湾を、今一度、身近なものとし、このまちの持つ里海の豊かさ、海と人との繋がり、魅力を、皆さんとともに共有し、発信し、繋げていく。そして、その、仕組みづくりを行っていきます。

大阪湾を人々にとって今一度、身近なものに。
里海の豊かさ、海と人との繋がり・魅力を、
共有し、発信し、繋げていく。
その仕組みづくりをみなさんとともに。

大会プログラム（案）

11月2日（金）

ジョイント・シンポジウム

〈仮題〉大阪湾における藻場再生の現状と将来

11月3日（祝）～4日（日）

全国アマモサミット2018 in 阪南

11月3日（祝）

開会式

阪南のアマモ、山・里・海

魚庭の海の再生

アマモサミットを活かしたまちづくり

パネル・ディスカッション など

11月4日（日）

海辺の自然再生・高校生サミット

閉会式

11月4日（日）

ジョイント・イベント

はんなん産業フェア〈秋の陣〉

*詳細プログラムは、8月中旬決定（予定）

大会実施体制

大会長 阪南市長 水野 謙二

実行委員会メンバー（順不同）

尾崎漁業協同組合、西鳥取漁業協同組合、下荘漁業協同組合、阪南市商工会、一般社団法人阪南市観光協会、大阪泉州農業協同組合、一般社団法人大阪湾環境再生研究・国際人材育成コンソーシアム・コア、地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所、大阪府立大学大学院、大阪府立泉鳥取高等学校、関西大学北陽高等学校、株式会社海遊館、南海電気鉄道株式会社、大阪湾見守りネット、NPO法人環境教育技術振興会、NPO法人大阪湾沿岸域環境創造研究センター、一般財団法人セブン・イレブン記念財団、NPO法人海辺つくり研究会、NPO法人共存の森ネットワーク、NPO法人アマモ種子バンク、国土交通省近畿地方整備局、大阪湾環境保全協議会、大阪府、せんなん里海公園管理事務所、阪南市



全国アマモサミット2018を
実り多いものとするため、
賛同される多くの方々の参画を募ります。



お問い合わせ

〒599-0292 阪南市尾崎町35番地の1

阪南市事業部農林水産課 内

全国アマモサミット2018 in 阪南事務局

TEL 072-471-5678 (内線3302)

MAIL nourin@city.hannan.lg.jp